

交通安全
青少年愛護
宣言都市

かつやま

市 広 報

発行人 福井県山田郡北谷町
編集 山田郡北谷町
印刷 山田郡北谷町



死亡事故ゼロ市民運動

12月1日～31日まで

死亡事故ゼロ市民運動が、十一月に展開されています。二月一日から三十一日まで市内、当市の交通事故は、最高の記

録であった昨年十一月までの発生件数百二十五件をはるかにこえ百五十四件という悲しい記録となつています。これから歳末をひかえ、大売出し、年越し準備にと交通量が増加し、忘年会やクリスマスなどで飲酒の機会もふえ交通事故が多くなることと心配されます。このため交通事故による死亡者「ゼロ」を目標に市交通対策協議会(会長山内謙)が中心となつて次のことを重点とした運動が進められています。

- ◇飲酒運転の絶滅
- ◇安全速度を守ること
- ◇道路の右側通行と正しい横断の実践
- ◇ヘルメット着用の励行
- ◇踏み切りの一時停止と安全の確認

この運動を強力に推進するため同会では会長(市長)をはじめ交通指導員、市職員を出動させての街頭指導と愛の交通事故防止パトカーによる安全の呼びかけなどの指導を実施中で、交通指導員たちも、県警婦人指導員を囲んで交通指導の街頭実習にも熱が入り、振る旗に安全の願いがこもっています。市民の方もひとりひとりがかならず心がけて事故のない町づくりに協力してください。

晴れの生存者叙勲

秋の叙勲は、当市からは地方自治に貢献された北谷町北六呂師の田畑三郎右エ門さん(76)とたばこ耕作に一生を捧げられた平泉寺町笹尾の福田外吉さん(75)の二人が

※が晴れの受賞をされました。お二人は勲章を胸に喜びにあふれています。市民みんなで「おめでとう」とその功績をたたえたいものです。

福田外吉さん
平泉寺町笹尾 (75)



福井県単光旭日章

福井県単光旭日章
たばこ耕作ひと筋に生き、つねに先頭に立って指導を続けてこられた。昭和二十五年平泉寺たばこ耕作組合長、現在県および勝山の各たばこ耕作組合理事、この三十九年に優良たばこ耕作者として日本専売公社総務表彰を受けたのをはじめ金沢地方局長賞三四、知事賞受賞。

田畑三郎右エ門さん
北谷町北六呂師 (76)

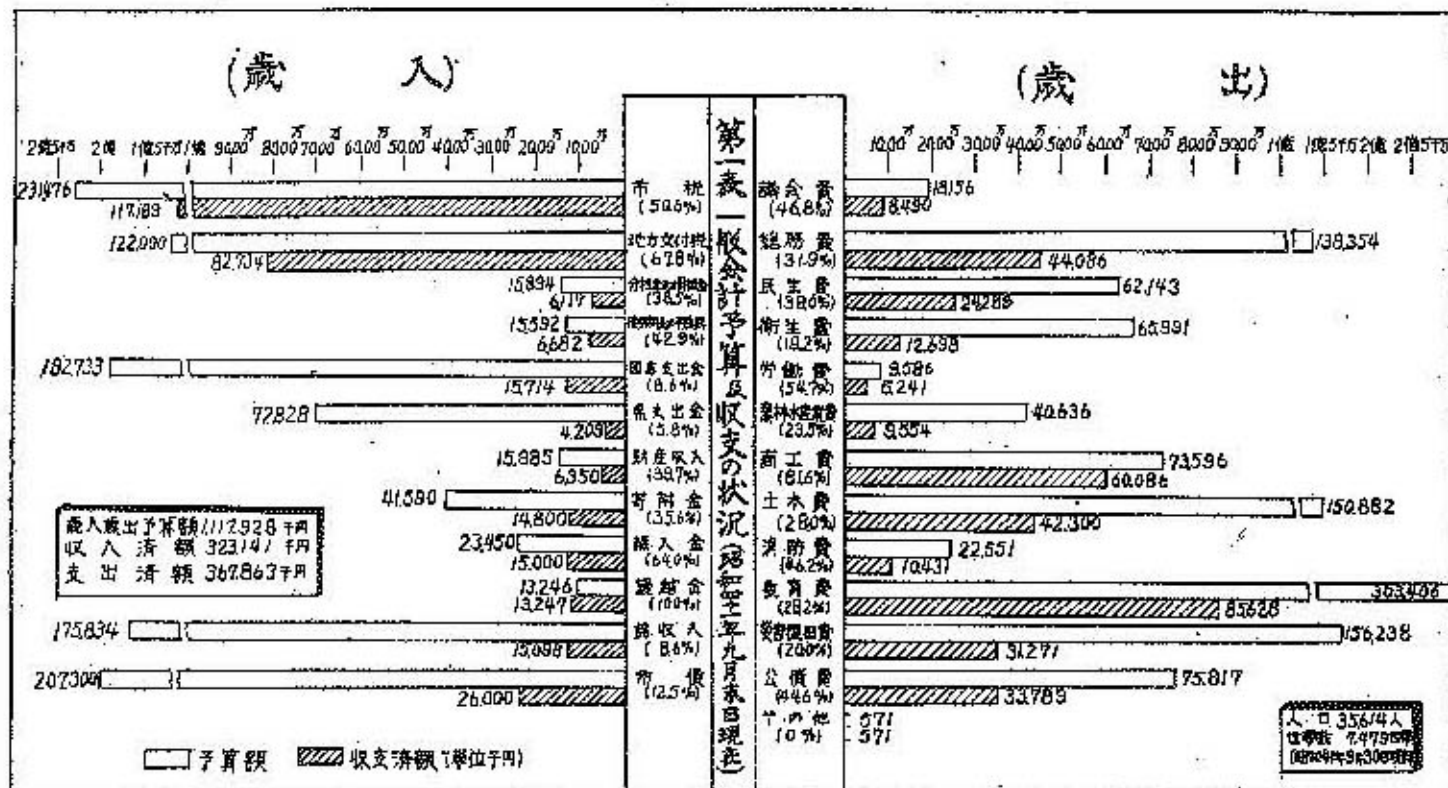


福井県単光旭日章

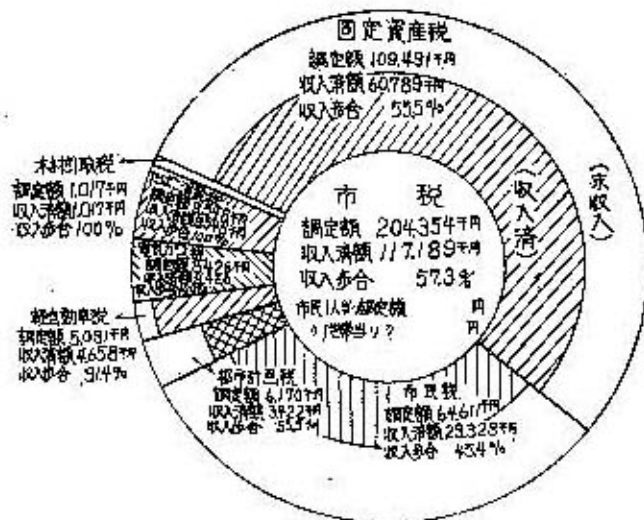
明治四十年大野郡北谷村役場にはいつて以来、収入役、助役を歴任され、大正六年には村長に就任、二期を務められる。その後村会議員、市会議員と当選五回一生を常に地方自治に専念し、その発展に貢献されました。特に市の合併にも大きな功績をのこされています。

市の財政白書

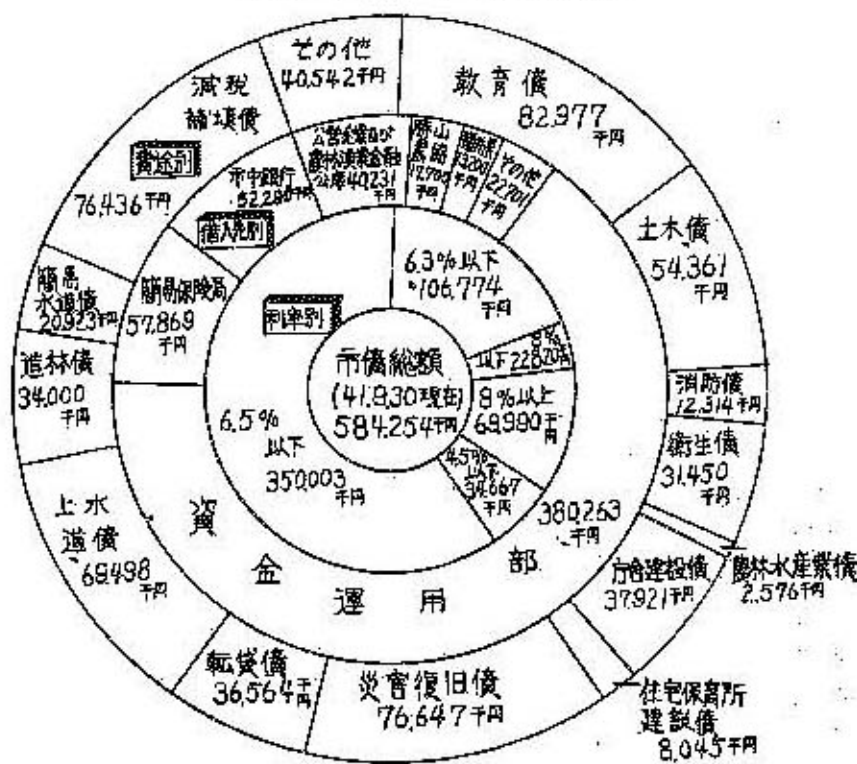
本市の財政事情を市民の皆さんに毎年2回8月（前年度の決算状況）と12月（当年度の上半期の状況）に公表しています。今回は昭和41年度の上半期の状況についてお知らせします。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



第二表 市税収入状況



第三表 公債の状況 (費途、利率、借入先別)



第四表 特別会計の予算及び収支の状況 (単位千円)

会計	収入済額	支出済額	差引残額
市営交通事業	44,750	37,061	7,689
公共用地事業	32,900	1,231	31,669
水道事業	24,730	13,825	10,905
簡易水道事業	19,531	1,174	18,357
市営住宅事業	81,500	32,540	48,960
市営体育事業	6,840	3,435	3,405
市営公園事業	1,878	785	1,093
公園上水道事業	10,600	14,42	(3,822)

第六表 一時借入金の状況 (単位千円)

一般会計	80,000	資金運用部	106,000
水道会計	47,000	郵政省簡易保険局	—
公共用地会計	29,000	銀その他の	50,000

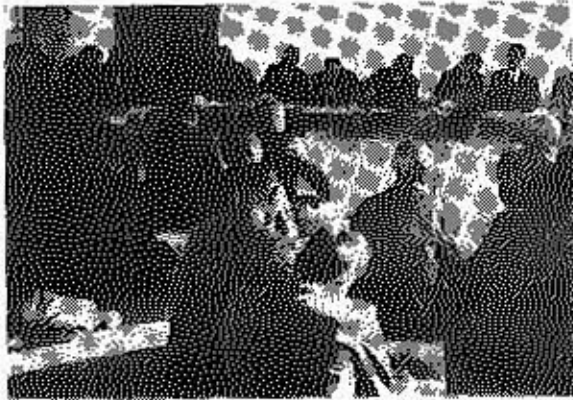
多い道路の問題

市政座談会で意見出る

市民の声を取り入れて市政を進めていくための市政座談会は十一月十五日から二十一日まで公民館など市内十か所で開かれました。座談会には山内市長、各課長ら市関係者はじめ笠羽・別田両県議、勝山土木出張所長らが出席、意見や要望を聞きました。

どこの地区でも県・市道の拡張・舗装・整備を望む声が続く、ほかに織物工業の振興や市史編さんの要望など建設的な意見が数多くでて、会場はいつもなごやかで、明るい町づくりの意気込みが感ぜられました。

市当局としては国、県の事業は早く強力に、予算の必要なものは検討のうえできれば新年度の予算に、など皆さんに満足してもらえよう努力していきたいと思いま



第五表 市有財産の状況



- ◇建設関係
 - 1 市道・県道の舗装の促進と拡張、整備に努力されたい。
 - 2 災害復旧工事の自動平などで荒れた道路の整備をしてもらいたい。
 - 3 災害復旧工事の遅れているところを早期完成されたい。
 - 4 除雪には上地に明るい運転手を雇ってほしい。
 - 5 遊歩と猪野瀬を結ぶ橋の新設の促進を望む。
- ◇農林関係
 - 1 遊歩・用排水路の補修整備を早くしてほしい。
 - 2 イチゴの栽培は将来性があるので県・市とも補助育成されたい。
 - 3 農業構造改善事業の手をおしを早くしてほしい。
- ◇教育関係
 - 1 中部中学校への通学対策をよく検討して父兄負担を少くしてほしい。
 - 2 平泉寺に県立青年の家かユースホステルの誘致に努力されたい。
 - 3 合同体育館や学校の体育館の使用が便利ないように考慮されたい。
 - 4 勝山市史編纂を早くしてほしい。
- ◇社会教育奨励賞
 - 1 織機工業の振興に努力されたい。
 - 2 平泉寺の名所・旧跡の開発をはかってほしい。
 - 3 その他
 - 1 農林部にも年間通じての保育所の開設をお願いする。
 - 2 老人の健康診断は一か所だけでなく、二、三か所で行ってほしい。

主な意見・要望

◇建設関係
1 市道・県道の舗装の促進と拡張、整備に努力されたい。

◇教育関係
1 中部中学校への通学対策をよく検討して父兄負担を少くしてほしい。
2 平泉寺に県立青年の家かユースホステルの誘致に努力されたい。
3 合同体育館や学校の体育館の使用が便利ないように考慮されたい。
4 勝山市史編纂を早くしてほしい。

◇社会教育奨励賞
織田才五(38) 松文マートン職員一本町
◇保健体育奨励賞
吉田静(60) 酒類販売業三元町二、浜田喜一(65) 鉄工所経営
〓昭和町一、徳田雄夫(39) 印刷業一本町四、美濃武雄(43) 米穀販売業二芳野一、金子元春(49) 新聞販売業一本町二、土屋二三子(47) 主婦二沢町二

教育功労者を表彰

松村氏ら24人9団体

- 受表彰者は次のかたちです。
- ◇学校教育賞
 - 松村敬二(37) 勝中教員二元町三
 - ◇学校教育奨励賞
 - (勝中) 理科クラブ、③松井恭子(北中) ③松島忠、岡島田恵子(中部中) ③定友定子、村岡教場
 - 吹算クラブ
 - (成西小) ③山本由紀子
 - ◇文化奨励賞
 - 児童美術校子(19) 家事二沢一

国民年金

35才以上は 加入最後の年

国民年金は六五才から老令年金を受けるために保険料を納める最低期間(免除期間も含む)が定められており、明治四十四年四月二日以後、昭和六年四月一日までの間に生れた年令層の人は二十五年から十才までにそれぞれ短縮されていますが、まだ未加入者の人、または加入はしているが保険料の滞納している人などについては、昭和四十年四月分からは保険料を納入しないと、六十才になるまでに定められた年令がたりないために将来永久に老令年金がもらえなくなり、また未加入の人、あるいは何かの都合で市役所から通知がなかった人でも、加入しななければならぬ人は、すぐに届け出をしてください。

国民年金は老令年金だけでなく他の厚生年金や共済組合等各種公的年金制度と全部継ぎ合わせて一定の年令になれば、通算老令年金を受けられるほか、病氣やけが、死亡などの不幸が起きた時など、母子年金なども障害年金と合わせて、母子年金などももらえることになっていて非常に有利です。

なお、任意加入該当者の人でも加入を希望される人は年令に関係なく、一年でも二年でも加入しただけの年令に応じて年金がもらえます。将来市民全部が年金で豊かな生活をしていただくためにも、人残らず加入されるようにおすすしめします。

加入についてくわしいことは市役所市民課年金係でおたづね下さい。

みんなで国体 伸ばそう市勢

国体市民運動推進員大会10日に

二年後に迫った福井国体の成功をめざし、市民運動を全的に展開するため、十二月十日午後一時から成器西小学校で福井国体市民運動推進員大会が開かれま

す。この大会には県民運動推進員、市民運動推進員など約千二百人が集まり、運動の内容や推進員のつとめ、こんごの活動の進め方などについて研修します。推進員の皆さんのご出席をお願いします。

市民運動の柱

- 市民道徳の高揚
- 市民地位の向上
- 市民環境の美化
- 郷土事情の普及

市勢の発展は市民の力で

福井合同体育館で開かれます。大会には各地区から十五チームが参加しA、B、Cの三つのゾーンにわかれてリーグ戦を行ない、それぞれのゾーンの第一位になった三チームのリーグ戦で優勝があらそわれることになっていま

11日にバレー大会

勝高 合同体育館で

勝高、成ったら新装、九時か、日午前、月十一、は十二、ル大会、イボー、制バレー、市六人、回務山、第八、す。会場になる合同体育館は、団体施設として十一月二十六日に出来あがったばかりの市内最大の体育館です。市民の皆さんの多数のご来場と応援をお待ちします。

年深・年始はクリスマス、正月とたのしい行事が多く、休みが続きますので青少年にとって生活が不規則となり非行にはしりやすくなります。青少年を守る年末年始対策の一環として青少年の健全な育成と非行防止をはかるために市青少年愛護センターでは、〆明るい家庭づくりのため次のことにつとめるよう呼びかけます。

雪にそなえて
ゴミの自家焼却を
ゴミはできるだけ各自で燃やすか地面に埋めるかして処理しましょう。ゴミの収集は定日時刻で収集していますが、これから冬期間

家族ぐるみで楽しく 非行化しやすい冬休み

この秋、山梨・静岡県をおそった台風22・26号の被災者にと温かい義援金や衣類が次の方から市日赤支部へ届けられました。

火災シーズン来る 暖房器具に注意を

これからは火災のシーズン。寒くなるとストーブ、こたつなどの暖房器具はなくてはならぬものですが、ちょっとした不注意で大きな火災が発生、人の命もとるかかわりません。冬を暖かく、明かるく暮すためには次のことを守って火災防止につとめましょう。

- ▽石油ストーブ
 - ①転倒による事故が最も多く、正しい取り扱いかい気をつける。
 - ②せまい場所や燃えやすいものの近くでは使わない
 - ③油の補給は火を消して、こぼれた油はよくふきとる。
 - ④点火中はそばを離れない。
 - ⑤万一にそなえて消火器(粉末)
- ▽電気こたつ
 - ①コードの傷みや綿ぼこりがないかしらべる。
 - ②故障の修理は必ず専門店
 - ③外出時にはかからずコンセントからはずす。
- ▽外出時
 - ①火を入れすぎない。
 - ②洗濯ものはほさない。また衣類などが火に落ちないよう金網をはる。
 - ③外出するときは火をすっかり取り出して消してから。

消火器)を準備しておく。
▽やぐらこたつ



善意銀行

一萬九千二十円など

この秋、山梨・静岡県をおそった台風22・26号の被災者にと温かい義援金や衣類が次の方から市日赤支部へ届けられました。

- 〆市内一主婦 一萬三千一百一円
- 〆川西佳之(長山町) 二千元と衣類三包
- 〆中山あい子(元町一) 二千元と衣類十包
- 〆方堂秀見(南小五) 二千元
- 〆川崎真五郎(昭和町一) 三千円
- 〆島田シズヲ(栄坂) 百円
- 〆泉紀子(元町三) 千円
- 〆中山忠雄(元町三) 三千円
- 〆匿名一万円
- 〆門美代子(長山町二) 五百円
- 〆上川福太郎(沢町二) 百二十九円
- 〆中越久子(本町一) 母子寮へまんじゅう時価千三百円

文化財を初指定

旧成器堂や渡船場跡

市教育委員会は、市文化財として旧成器堂(建築物)岩屋観音菩薩坐像(彫刻)二驅渡船場跡(旧跡)四か所西光寺、岩屋大杉(天然記念物)を指定しました。

市の文化財指定は初めてで、教委ではこれを機会に先祖の遺産を広く紹介し、保存のムードを高めようとしており、今後も指定の数をふやす予定です。各

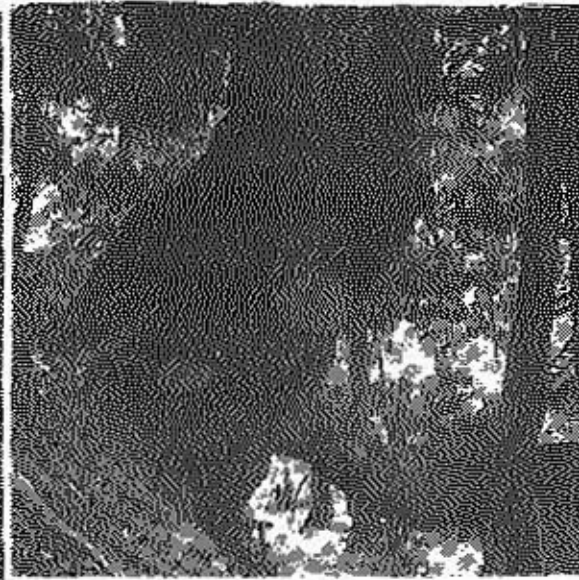
文化財には由来を書いた案内板を近く取り付け市内観光案内パンフレットにも掲載してPRします。

指定文化財とその概要はつぎのとおりです。

◇建築物・旧成器堂(現神明神社社務所)：元町一丁目、藩主・小笠原長守公が遷都だった奉養所(はたるさい)の学問の奨励に胸を打たれ学習の場として天保十二年(一八四一年)十月に現在の市役所跡に建てた成器堂の一部で成器堂は別名読書堂ともいう。明治四十四年現在地に移されたが、かわらは小笠原藩の三階茶寮があり外観はほとんど当時のまま。◇彫刻・岩屋観音菩薩坐像は如意輪観音菩薩坐像へによりりんかんのんぼさつざぞう)像高四十五、五センチと観音菩薩坐像(せいかんのんぼさつざぞう)像高三十三センチの二種(く)で現在北郷町岩屋観音堂に安置されている。安産と小児病除の加護といわれ、鎌倉時代の作と推定され作者は不明。木彫彫刻である。◇旧二駆渡船場跡(小笠原藩の渡船場)：比島(渡橋)、比島の渡



大慈如意輪観音坐像



岩屋大杉

河口)、鵜(う)の渡し(峠川(中島)、箱の渡し(大渡下下死井)の四か所をいずれも大正十年ころまで渡し場として利用された。

◇天然記念物・大杉(西光寺と岩屋の大杉)：鹿谷町西光寺の大杉は根回り八・五メートル、樹高は十六メートルいずれも高さ三十三メートル、樹令約五百年前後。

- 毎月10日は少年を守る日
- 市青少年愛護センターでは、十一月十日、少年を守る日の行事として善行児童を表彰し、賞状と善行バッヂを贈りました。表彰された児童はつぎのとおり。
- ◇次の十五人のグループは夏休みの毎日曜日に朝五時から公衆便所の清掃奉仕を実施したり、九月十五日老人の日には布地を持ちよっておむつ百枚、ぞうきん五十枚を作って養老院へ届けるよう善意献行へ委託しました。(善行)①梅山良美、織田美子、田中朱実、②油谷利典、③加藤幸美、マユ達夫、(北陸高)④荒井重朗(精華高)⑤山本美枝子、⑥島野栄子、藤野とも子、織田幸子、⑦織田幸子、加藤幸美、⑧油谷貴代(中部中)⑨梅田正人、⑩拾得物局(二河小)⑪定友隆、⑫山岸虎司(成務小)⑬藤藤義男、⑭木下美、⑮菅野治、赤田俊雄、竹原弘、中村裕次(成務西小)⑯野田秀治、⑰桑原礼子、南茂和秋、(鹿谷小)⑱田中ふみ子(平塚中)⑳山口篤子、小沢純子(鹿谷小)㉑

善行児童表彰

市青少年愛護センターでは、十一月十日、少年を守る日の行事として善行児童を表彰し、賞状と善行バッヂを贈りました。表彰された児童はつぎのとおり。

工業統計と中小企業基本調査に協力を

毎年行われている工業統計調査がこの十二月三十一日現在で実施されます。

この調査は国が製造業に属するすべての事業所の生産要素と生産活動を基本的な調査するものでいわゆる製造業者の国勢調査です。またこれと同時に第三回中小企業総合基本調査も道庁省の指定調査として実施されます。

この調査は三十二年と三十七年の過去二回の調査をもとに特長と実情について対比観察し、中小企業が当面している諸問題を深く探究するためのものです。

この二つの調査は、調査票の提出期日が来年一月二十五日までとなっています。年末頃には調査員の方たちが調査の対象となる事業所を訪問しているという調査説明しますからご協力をお願いします。

気象メモ

2月は気温が高め

福井地方気象台が発表したむこう3か月の北陸地方の気象予報は次のとおりです。

12月=各旬とも低温の期間があり中旬には時々晴れ間があるが下旬には寒気の吹き出しがあつて一時降雪の多くなるところがあります。年末年始にかけても天気がくずれやすくなります。

1月=今年の1月同様一時かなり気温が上がることもあるが、また一時断片的に大雪が降ることもあります。

2月=冬の気圧配置が弱く、天気が都合いおだやかなみこみで気温は高めとなる。

本を読む人たちの集い

12月11日勝山公民館で原立図書館勝山館本所では、12月11日、本を読む人たちのつどいを開催します。

この大会は同勝山館本所や市内各公民館の図書を利用する人たちが集って読書活動の発表をはかるため開かれるもので、同利用者だけでなく広く本を読んでもらえる市民の方の出席を歓迎します。

◇日時 12月11日午後1時半から

◇会場 勝山公民館

◇意見発表、記念講演、分科会での話しあいがあります。

市役所への電話は

勤務時間外は ⑧-111-1111へ

市役所へ日曜日や土曜日の午後または、平日午後五時以後など勤務時間外に電話をかけられる場合は、かならず次の番号をご利用ください。この番号以外へかけられても職員がいまないので応答できません。

⑧-111-1111番か

⑧-111-1112番へ

改正された遺族援護法

事実上の父母も

広がった年金支給対象

こんど遺族援護法が改正され、今まで援護を受けられなかった人にも、遺族年金などが支給されます。この改正法は十月一日から施行されていますが、その概要は次のとおりです。

▽もとの継母、事実上の養母などへの遺族年金などの支給

これまで戦没者の父母として法律が認めていたのは「法律上の父母」に限られていましたが、この改正で民法上の親子関係がなくても事実上「法律上の父母」と同様の状態にあった者は、援護審議審査会が認めるもの限り父母とみ

なされ、遺族年金、遺族給与金、弔慰金または遺族一時金が支給されます。「事実上の父母」とは次の項にあてはまる人をいいます。

(イ) 戦没者の死亡の日が昭和二十二年五月三日以後である場合の、昭和二十二年五月二日における旧民法上での継父母、嫡母および入夫婚姻による妻の父母またはその配偶者。

(ロ) 戦没者が軍人・軍属または準軍属となつた日の前日に、父母の配偶者であつた者。

(ハ) 戦没者が軍人・軍属または準軍属となつた日の前日に、縁組の届け出をしていないが、事実上、養父母と同様の事情にあつた者で届け出をしなかつたことについて「相当の理由」があると認められる者。

▽再婚の相手方と死別した妻や父母等に対する遺族年金などの支給

今回の改正で、死別によつて再婚を解消した妻、父母にも遺族年金などが支給されることになりました。ただし、再婚とその解消はいずれも昭和二十一年二月一日(同二十七年四月二十九日の期間内に限られています。

▽満州学徒

昭和十六年十二月八日以後、満州等において旧国家総動員業務の協力者と同様の実態にあつたと認

められる学生、生徒を新たに準軍属に加え、障害年金(障害一時金)遺族給与金、弔慰金、妻にたいする特別給付金が支給されます。

▽療養給付と障害年金の併給
この改正で、特別援護法による「療養の給付」を受けている場合でも、障害年金を併せて受給することができるようになりました。

▽準軍属に対する処遇の改善
これまで準軍属にたいする障害年金や遺族給与金は軍人・軍属の十分の五の額であつたのを十分の七に引き上げて遺族給与金の場合四万六千円が六万四千四百円になりました。ただし、六十五才以上の者および妻子等については昭和四十一年十月からその他の者については昭和四十二年一月から支給されます。また、従来、準軍属款症者には支給されなかつた障害年金、障害一時金が第三款程度の者

にも支給されることになりました

▽その他
これまで内地勤務の有給軍属は昭和十六年十二月八日同二十年九月一日の期間が援護法上は準軍属として処遇されていたが、昭和二十年十一月三十日まで延長することに改正されました。
ご相談は市福祉事務所へ

小包・年賀状は 早めに

◎これから年末にかけて贈答用小包の出回るシーズンです。
包装はしっかりと、あて名をハッキリ書いた荷札を2枚つけて、おそくとも12月15日までににお出しください。
◎年賀状の受付は12月15日からです。何通かを束ねて出すときは、「年賀」と朱書した紙きれをつけ

人権週間 終わる

12月4日〜10日まで

十二月四日から十日までは「人権週間」です。今から十八年前の十二月十日国際連合総会で「世界人権宣言」が定められたのを記念して人権を大切にす週間です。
福井地方方法務局大野支局や大野人権擁護委員協議会では不当な権力などをふり回して、自由や権利を侵す者がないように監視し、もしおかされた場合にはその救済のため、適切な処置をとるなどつねに市民のみなさんの人権の擁護に

努めています。
この機会にもう一度人権を侵したり、侵されたりすることのないようお互いの人権を尊重し、侵された場合は遠慮なく擁護委員に相談してください。勝山市の人権擁護委員は次の方です。
◇藤沢又兵衛(村岡町滝波) ◇根広吉(野向町聖丸) ◇中村貞(平泉寺野平泉寺) ◇多山たまの(荒土町新保) ◇梅田蘭英(元町二丁目)

てください。年末ぎりぎりになって一度に差し出されますと郵便局が混雑して元旦に配達できなくなりますからおそくとも12月22日までにだしててください。
イ、住所が変わっていないか、よく調べましょう。
ロ、転居したら、すぐ郵便局へも転居届を出してください。
ハ、新住居表示で出すときは、その末尾に住所が変わったことを付記してください。

お年玉を初貯金に

郵便貯金で家計のスタート
勝山郵便局では、お正月のムダ使いをやめて、この一年を貯蓄でガツナリ固めてほしいと、また可愛い子供さん達に貯金のしつけを植え付けるには、お正月が一番よい機会にあたることから、一月四日、五日、六日の三日間郵便貯金を利用してお方にもれなく粗品を差し上げることにしました。
「家計簿のトップは郵便貯金でいさあ、初貯金でこどもも明るい家庭づくり、住みよい郷土づくりをいたしましょう。」
とくに定額貯金は、半年ごとに子が子を生む、複利計算になっており、長い間預けると大変有利です。(勝山郵便局)

お米の苦情や意見は 配給米相談所へ

配給米の品種や量目、サービスタなどすべての相談は、勝山食糧配給所にご相談ください。ご意見や要望などありましたら遠慮なく利用ください。
場所 本町三丁目四番三十七号
電話八〇三六二

会 交 賀 年

希望にみちた新春を喜びあう新年祝賀の市民年賀交歓会を次のとおり開きます。
とき 昭和42年1月1日 午前11時から
ところ 市立農業センター
(参会者多数の場合は勝山中学校に変更することがあります)
会費 二百円

